

2021年10月1日

「北海道新幹線で行く青函鉄道漬けの旅」を発売します！

この度、JR北海道では、青函エリアの私鉄及び三セク鉄道の4社様（津軽鉄道(株)・弘南鉄道(株)・青い森鉄道(株)・道南いさりび鉄道(株)）、七百鉄道記念館様のご協力を仰ぎ、鉄道ファン向けの鉄道“漬け”ツアーを企画いたしました。

今回は、青函トンネルを通過する北海道新幹線を青森県・北海道の両方で列車を撮影する行程を盛り込んだ他、津軽半島観光アテンダントによる車内観光ガイド、青函エリアの生活を支える各鉄道の乗車や、昭和初期に登場し今でも現役で活躍している貴重な車両や、旧十和田観光電鉄の車両見学がございます。

また、最終日はなかなか入ることの出来ない北海道新幹線の心臓部、函館新幹線総合車両所の見学もあり必見です。

さらに各社のグッズ購入も出来るなど、過去から未来へ向けた青函エリアの鉄道に触れ、どっぷり漬かっていただく3日間の旅です。

1. ツアー概要

- 商品名 北海道新幹線で行く 青函鉄道漬けの旅
- 出発日 2021年10月29日（金）から2泊3日
- 旅行代金 札幌発着2名1室利用の場合
おとな75,000円、こども63,000円
※新函館駅発着もあり（詳細はパンフレット参照）
- 募集人数 30名（最少催行人員20名）
 - ・1名様からお申し込みいただけます。
 - ・添乗員が同行します。
- 発売開始 2021年10月4日（月）午前10時00分から
- 予約方法 電話予約のみ（ご予約はご出発の14日前まで）
- お問合せ先 JR北海道団体旅行予約センター
0570-07-5489（9時30分～17時30分）



【パンフレットイメージ】

詳細はJR北海道ホームページ内「北海道発国内ツアー」より電子パンフレットをご参照ください。

北海道発国内ツアーURL▶ <https://www.jrhokkaido.co.jp/travel/tour/#sec03>

2. ツアーの見どころ

○津軽鉄道(津軽中里駅～津軽五所川原駅間乗車)



全区間 20.7km を走破します。乗車中は「津軽半島観光アテンダント」が地元ならではの沿線の魅力をご紹介します。津軽五所川原駅では解説付きでラッセル車、旧型客車の車両をご見学頂きます。

○弘南鉄道(弘前駅～平賀駅間/津軽大沢駅～中央弘前駅間乗車)



元東急電鉄の車両に揺られながら平賀駅、津軽大沢駅の2つの車庫を見学します。昭和の最古参ラッセル車「キ100形」を解説付きでご覧頂ける上、津軽大沢駅では撮影会を実施する予定です。

○青い森鉄道(野辺地駅～青森駅間乗車)



今年で鉄道開業 130 周年を迎える盛岡～青森間。その歴史ある鉄道を青い森鉄道に乗って体感します。野辺地駅近くには日本初の鉄道防雪林もあり、終着青森駅手前では福島駅で別れた奥羽本線と再会します。

○七百鉄道記念館



十和田観光電鉄の旧七百駅跡を鉄道記念館として、七百レールファンクラブの皆様が当時の貴重な車両を展示保存。周辺には駅舎やホーム、線路など、かつてここに鉄道線が存在した貴重な遺産が残されています。

○道南いさりび鉄道(木古内駅～五稜郭駅間 乗車)



北海道新幹線開業時に旧 JR 江差線を引き継いだ第三セクターの鉄道です。車窓から見える海の景色や函館山の風景など見応え満点！約1時間の列車の旅を心行くまでご堪能ください。

○函館新幹線総合車両所



普段は入ることのできない北海道新幹線の心臓部、「函館新幹線総合車両所」を見学します。最新の技術を集めた車両基地の内部を、説明とともに今回特別にご案内します。

画像は全てイメージです。

3. 新型コロナウイルス感染症対策

- 列車内は定期的に換気を実施しています。
- バス車内での飲酒、食事は禁止とさせていただきます。大声での会話はお控えください。
- ツアー中は参加者全員の体調確認を行います。なお、ツアー中はお客様の安全確保のためマスクの着用を必須とさせていただきます。
- 出発当日受付にて検温、健康チェックシートを回収いたします。37.5度以上の発熱がある方はご参加いただけません。（事前に健康チェックシートをお送りいたします。ご記入・ご署名いただき当日回収させていただきます。）